## 実験報告書様式(一般利用課題・成果公開利用)

MLF Experimental Report	提出日 Date of Report
課題番号 Project No.	装置責任者 Name of responsible person
2009AP0011	石垣徹
実験課題名 Title of experiment	装置名 Name of Instrument/(BL No.)
高温超伝導体関連物質における平均構造および局所構造解析	iMATERIA
実験責任者名 Name of principal investigator	実施日 Date of Experiment
社本真一	2009/12/19-20
所属 Affiliation	
日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門	

試料、実験方法、利用の結果得られた主なデータ、考察、結論等を、記述して下さい。(適宜、図表添付のこと)

Please report your samples, experimental method and results, discussion and conclusions.	Please add figures and
tables for better explanation.	
1. 試料 Name of sample(s) and chemical formula, or compositions including physical form	n.

Sr2CrFe2As2O2, RuAs, SrPt3P

2. 実験方法及び結果(実験がうまくいかなかった場合、その理由を記述してください。)

Experimental method and results. If you failed to conduct experiment as planned, please describe reasons.

Sr2CrFe2As2O2 と RuAs は超伝導体の母相と考えられる物質であり、これらの低温での磁気秩序の有 無を調べた。その結果、ともに電気抵抗に異常のある温度以下でも、磁気秩序は存在しないことがわ かった。今後、これらの物質の超伝導と競合する相の同定が課題として残った。

新超伝導体 $T_c \sim 8.4$  KのSrPt3Pの構造を調べたが、構造のわからない不純物の量が多く、十分な結晶学 パラメータを求められていない。